



発行者 楽しい株式会社
住 所 北九州市若松区向洋町10番1
北九州エコタウン実証研究エリア内
Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303
E-mail ceres@fun-c.jp URL http://www.fun-c.jp

ハチドリ通心(信)
2008年新春号

*** 節 ***

一神宮管長様談(一中全会報より)



節から芽が出る。
人間の身体にも関節という節があり、折り曲げたり、自由に動けるように出来ている。
自然を見ても木でも花でも皆、節から芽を出している。節でないところからは絶対に新しい芽は出ない。
人間が人生に行き詰ったとき、その時こそなお強くなって立ち上がり、そこから新しい芽を出す。それにはどうしたらよいか。
人に同情を求めない。
人を理解する。
自分はこんなに辛いのだ。どうか自分の苦しみをわかってくれと人に言い訳し、人を頼って甘えていたら、敗残者になってしまう。
盆栽でもそうだ。
美しい盆栽が出来上がった。
くの字くの字に伸びている。
苦から逃げた者は苦を通っても身につかない。自分勝手な人となり嫌われる。
苦を喜んで通った者を苦勞人という。
人の苦勞がわかるから自分勝手な事をしない。
人の都合で生きるから人に好かれ慕われる。
苦勞を知らない人 浅はかな人
仕込んで貰わなければ人は出来ない。
仕込まれるときは辛いけど
受け取れば美しくなる。



謹賀新年

旧年中は格別のお引立てを賜り、厚くお礼申し上げます。本年も何卒倍旧のご愛顧のほど、お願い申し上げます。

昨年も多くのハチドリが誕生しました。今年は「ね」、今年も鼠算式にもっと多くのハチドリが誕生して、みんなでひとつくを落とし、循環の輪を大きくしていけるのを楽しみにしています。

師走にお伊勢さんに参拝してきました。神社での祈願といえば家内安全とか、商売繁盛とか、心願成就とかお願いしますが、伊勢神宮では一番最初に「神恩感謝」と書かれていました。それを見て、そういえば自分のことをお願いする前にまず神恩感謝、これが当たり前よねと思ってしまいました。

神様の大きなお導きを意識したとき、「どげんかせんといかん」と気づき、「そんなの関係ねえ」とは、いっておられないと思ってしまい、またせつせとひとつくずつ落としていく行動に駆られてしまうのです。

そんなハチドリの仲間がたくさんできますように、今年もよろしく願います。

・・・親ハチドリのクリキンディより

スーパー様必見！！

新しいハチドリ、株式会社よしや様をご紹介します。

平成19年度農林水産省「食品小売業における食品循環資源経済的処理システム実証事業」に採択

ヒューチャーくん、生ゴミ王子、スターダストくん、フレッシュ・ネオくんの4台のハチドリが元気に稼働



(株)よしや様舟渡生鮮センター内の新しいハチドリ達

同社は東京都板橋区にある12店舗からなる食品スーパーチェーンです。排出される食品残渣年間600トンを生鮮センターに集めて処理することで、効率的で経済的、店舗の省スペースも実現した、独自モデルを完成されました。

配送トラックの帰り便を活用し、専用コンテナで生鮮センターに集められた食品残渣は、フォースターズ500型3台で一次処理され、大谷口店の200型の一次処理物と共に、6ヶ月に一度、弊社松戸リサイクルセンターにて二、三次発酵処理後、有用土壌改良剤「和み」になり、同社の契約農家で使われます。昨年12月1日に稼働開始、従来の収集・焼却費用に比較して15%、年間220万円の経費節減が見込まれています。

ニュース

1. 今年は洞爺湖でサミットが開催されます。サミット関連イベントでCERES安全な竹割り箸が採用されるかも・・・とりあえず50万膳(4トン)だそうです。もちろん全量リサイクルの体制を整えます。
2. 昨年12月から改正食品リサイクル法が施行されました。これにより、平成20年度から各事業所は食品廃棄物の現状と再生利用等実施率を国に報告することが義務付けられます。

あとがき

南米に伝わるハチドリの物語で、クリキンディは「私は私にできることをしているだけ」と言っています。
従来、食品残渣のリサイクルは現状の収集・運搬・焼却に比べ、経費が178%と、UPしてしまうと言われています。(農水省調査)
私どもは、お客様と共に考え工夫を凝らし、経費を現状よりも少しでも安く、またCO2の発生を現状の半分に抑制できる提案をさせて頂くことこそが、まさに私のできることと考えています。
今年も、「お客様に喜ばれて楽しい」「社会に貢献して楽しい」「儲かって楽しい」を着実に実践していきます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

ハチドリ通心(信)は、楽しい株式会社のホームページでもご覧いただけます。是非ともお立ちください。

URL : www.fun-c.jp/

ありがとうございました。(今月号は中神が担当しました。)